

## SCUについて

### 【用意しておくもの】

スコアカード+ボード 鉛筆・消しゴム ストップウォッチ メジャー  
ボール 2 球（その他に予備としてニューボールとセットボール） トス用 100 円

選手の氏名が両方分からない場合は、事前に選手名の確認しておく。

ロゴは、さりげなくチェックしておく。

ネットの高さ・シングルススティックのチェックを行う。

選手より先にネット中央に行き、プレマッチミーティングに参加するように促す。  
(プレマッチミーティングには、ボールしか持っていかない！)

### 【プレマッチミーティング】

〇〇の部 1 回戦 8 ゲームプロセットで行います。

ボールは 2 球使用です。

この試合は、ソロチェアアンパイアで行うので、ネットより手前のボールは選手が各自大きな声、あるいは相手に分かるジェスチャーでコールしてください。

明らかなミスジャッジは、主審がオーバールールします。

レットは、主審がコールしますので、レットのコールがあるまでは、プレイを続けてください。

ウォームアップは 3 分です。

何か質問がありますか？

では、今からトスをします。

選手にコインの裏と表を見せて確認する。

トスの選手を指名してコイントスをする。選手が選んだとたんにコインを投げる。

コインが落ちたところを指しながら覗いて、声を出してコインの上側を確認する。

トスの結果によりトスの勝者に選択させる。その後、もう片方にも別の選択をさせる。トス用の 100 円は、トスが終わってしまってから拾い上げる。

トスが終わって、ウォームアップ用のボールを渡す。ウォームアップは 3 分であることを再度選手に確認する。

選手が最初のボールを打ちだした瞬間にストップウォッチを始動させて、チェアに上がる。スコアカードのトスの勝者にチェックを入れて、何を選択したかを記入し、誰がどっちからサーブを打つかを記入する。

その後、選手のボールに目を慣らす。フットフォールトのチェックもしておく。

(1 分経ったら) 2 ミニッツ

(2 分経ったら) 1 ミニッツ

30 秒前になったら、深呼吸をして、アナウンスを行う。

〇〇の部、〇回戦を 8 ゲームズプロセットで行います。

審判台左側、■選手 (所属)、審判台右側、■選手 (所属)

先ほどのトスの結果、■選手が〇〇を選びました。

コートを選んだ場合は、誰がサーブを打つことになったかをアナウンスする。

例) ■■選手がサーブを選びました。例) ■■選手がサーブを行います。

## タイム（3分経過したら）

ベンチに選手が戻って、ウォームアップを脱ぐ  
再度所定の位置に着いたら、

## ■■トゥ サーブ プレイ

（セカンドゲームの最初も相手選手の紹介をする。ダブルスは4人すべて。）

最初のゲームが終わった時

（■■選手がゲームを取ったとすると）

ゲーム■■■ファーストゲーム

その後、

例) ゲーム■■■、■■■リーズ 6-3

例) ゲーム■■■、4オール

（ダブルスの場合、ペアの名前はあいうえお順に両方の名前を呼ぶ）

[ゲーム中の注意事項]

カウントのアナウンスは、必ずルーザーとアイコンタクトを取りながら行う

レット

サービスのレット（ネットにあたって入った場合とノットレディの場合）

ボールが入ってきたときのレット

持物を落とした時のレット など

フットフォールト

明らかなものは、躊躇せずにジャッジする。

オーバールール

正確に判定することを前提とする。明らかなミスジャッジは即座に行う。

ゲームが終わったら

例) ゲーム セット&マッチ ■■ 8ゲームトゥ5

（時間があれば結果をスコアカードに記入する）

選手から握手を求められたら握手をして、即座にチェアから降り、終わった時間と結果をスコアカードに記入し、ボールを回収する。

スコアボードは試合結果を残したままにしておき、次の審判が0-0に戻す。

（試合結果が、観客にしばらく分かるようにしておくため）

結果を記入したスコアカードやその他のグッズを本部に返却し、報告する。